



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名 株式会社 第三銀行
 コード番号 8529 URL <http://www.daisanbank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 岩間 弘
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役総合企画部長 (氏名) 井口 篤
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

市場取引所 東 名

TEL 0598-23-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	12,624	19.1	4,204	175.7	3,348	260.4
25年3月期第1四半期	10,603	1.9	1,525	△5.2	929	4.0

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △1,024百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △1,003百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	18.47	9.40	9.40	2.67
25年3月期第1四半期	5.13	2.67	2.67	2.67

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
26年3月期第1四半期	1,898,437	97,642	97,642	97,642	4.9	4.9
25年3月期	1,889,549	100,097	100,097	100,097	5.1	5.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 94,813百万円 25年3月期 97,355百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	5.50	5.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)25年3月期の期末配当金には記念配当50銭を含んでおります。

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円銭	円銭
第2四半期(累計)	1,800	△3.6	1,010	2.9	5.57	5.57
通期	3,800	0.2	2,020	1.2	8.89	8.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	184,358,000 株	25年3月期	184,358,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	3,074,045 株	25年3月期	3,118,722 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	181,252,319 株	25年3月期1Q	181,229,930 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	— —	0 00	— —	7 30	7 30
26年3月期	— —				
26年3月期 (予想)		0 00	— —	6 80	6 80

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 平成26年3月期 第1四半期決算短信の説明資料	7
(1) 平成26年3月期 第1四半期の損益状況（単体）	7
(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」（単体）	8
(3) 自己資本比率（国内基準）	8
(4) 時価のある有価証券の評価差額（単体）	9
(5) 預金、貸出金の残高（単体）	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は、利回り低下により資金運用収益が減少しましたが、役員取引等収益及び国債等債券売却益が増加したことなどから、前年同四半期比20億21百万円増加し126億24百万円となりました。

一方、経常費用は、不良債権処理額及び株式等償却などが減少したことなどから、前年同四半期比6億57百万円減少し84億20百万円となりました。

その結果、経常利益は、前年同四半期比26億79百万円増加し42億4百万円となり、四半期純利益は、前年同四半期比24億19百万円増加し33億48百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における連結財政状態につきましては、総資産は、前年度末比88億円増加し1兆8,984億円となりました。また、純資産は、前年度末比24億円減少し976億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、預金は、前年度末比83億円増加し1兆7,402億円となりました。貸出金は、前年度末比183億円減少し1兆1,438億円となりました。有価証券は、前年度末比169億円増加し6,010億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の連結業績予想（第2四半期連結累計期間及び通期）については、金融市場の先行きが不透明であり、状況によっては大きく変動する可能性があることから、平成25年5月14日公表の数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
現金預け金	55,809	73,736
コールローン及び買入手形	40,000	29,000
商品有価証券	836	858
金銭の信託	2,170	2,284
有価証券	584,075	601,047
貸出金	1,162,241	1,143,898
外国為替	2,027	3,132
その他資産	17,770	18,674
有形固定資産	27,632	26,984
無形固定資産	3,882	3,754
繰延税金資産	3,830	5,284
支払承諾見返	2,495	2,458
貸倒引当金	△13,221	△12,675
資産の部合計	1,889,549	1,898,437
負債の部		
預金	1,731,920	1,740,230
借入金	24,127	27,366
外国為替	14	13
社債	5,300	5,300
その他負債	16,966	17,331
賞与引当金	778	382
役員賞与引当金	9	—
退職給付引当金	4,001	3,969
役員退職慰労引当金	20	19
睡眠預金払戻損失引当金	161	161
偶発損失引当金	368	344
再評価に係る繰延税金負債	3,287	3,217
支払承諾	2,495	2,458
負債の部合計	1,789,452	1,800,794
純資産の部		
資本金	37,461	37,461
資本剰余金	32,743	32,732
利益剰余金	7,061	9,108
自己株式	△1,146	△1,129
株主資本合計	76,118	78,171
その他有価証券評価差額金	17,655	13,222
繰延ヘッジ損益	48	17
土地再評価差額金	3,533	3,402
その他の包括利益累計額合計	21,237	16,642
新株予約権	30	24
少数株主持分	2,711	2,804
純資産の部合計	100,097	97,642
負債及び純資産の部合計	1,889,549	1,898,437

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
経常収益	10,603	12,624
資金運用収益	7,008	6,663
(うち貸出金利息)	5,150	4,914
(うち有価証券利息配当金)	1,841	1,732
役務取引等収益	1,159	1,386
その他業務収益	1,351	2,636
その他経常収益	1,084	1,938
経常費用	9,077	8,420
資金調達費用	792	724
(うち預金利息)	709	646
役務取引等費用	304	371
その他業務費用	61	216
営業経費	5,639	5,677
その他経常費用	2,278	1,430
経常利益	1,525	4,204
特別利益	19	—
固定資産処分益	19	—
特別損失	14	80
固定資産処分損	14	0
減損損失	—	79
税金等調整前四半期純利益	1,531	4,123
法人税、住民税及び事業税	179	469
法人税等調整額	370	223
法人税等合計	550	693
少数株主損益調整前四半期純利益	981	3,430
少数株主利益	51	82
四半期純利益	929	3,348

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	981	3,430
その他の包括利益	△1,984	△4,455
その他有価証券評価差額金	△2,009	△4,423
繰延ヘッジ損益	24	△31
四半期包括利益	△1,003	△1,024
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,054	△1,116
少数株主に係る四半期包括利益	50	91

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 平成26年3月期 第1四半期決算短信の説明資料

(1) 平成26年3月期 第1四半期の損益状況(単体)

第1四半期の損益状況につきましては、役務取引等利益及び国債等債券損益が増加したことなどから実質業務純益は、前年同四半期比8億72百万円増加し35億78百万円となりました。
 また、貸倒償却引当費用(信用コスト)は、前年同四半期比1億94百万円減少し4億19百万円となり、株式等関係損益は前年同四半期比12億4百万円増加し8億20百万円となりました。
 その結果、経常利益は、前年同四半期比25億69百万円増加し39億61百万円となり、四半期純利益は23億93百万円増加し33億33百万円となりました。

(単位:百万円)

	平成26年3月期 第1四半期 実績 (3カ月間)		平成25年3月期 第1四半期 実績 (3カ月間)
		前年同四半期 実績比	
業 務 粗 利 益	9,222	1,011	8,211
資 金 利 益	5,935	△278	6,213
役 務 取 引 等 利 益	866	158	708
そ の 他 業 務 利 益	2,419	1,130	1,289
(うち国債等債券損益)	2,374	1,139	1,235
経 費 (除く臨時処理分)	5,643	138	5,505
実 質 業 務 純 益	3,578	872	2,706
コ ア 業 務 純 益	1,204	△266	1,470
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 ①	△107	△47	△60
業 務 純 益	3,686	920	2,766
臨 時 損 益	275	1,648	△1,373
う ち 不 良 債 権 処 理 額 ②	530	△148	678
う ち 償 却 債 権 取 立 益 ③	2	△1	3
う ち 株 式 等 関 係 損 益	820	1,204	△384
(貸倒償却引当費用①+②-③)	419	△194	613
経 常 利 益	3,961	2,569	1,392
特 別 利 益	—	△19	19
特 別 損 失	80	66	14
税 引 前 四 半 期 純 利 益	3,881	2,483	1,398
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	344	248	96
法 人 税 等 調 整 額	203	△158	361
四 半 期 純 利 益	3,333	2,393	940

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(2) 「金融再生法ベースの категорияによる開示」 (単体)

	(単位: 億円)		(参考) (単位: 億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	62	62	57
危険債権	207	216	222
要管理債権	20	25	25
合計	289	304	306
総与信に占める割合	2.49%	2.64%	2.59%

(注) 上記の四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の categoryにより分類しております。

なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

(3) 自己資本比率 (国内基準)

	(参考)	
	平成25年9月末 (予想値)	平成25年3月末 (実績)
単体自己資本比率	9.6%程度	9.61%
単体 Tier 1 比率	7.9%程度	7.97%
	(参考)	
	平成25年9月末 (予想値)	平成25年3月末 (実績)
連結自己資本比率	9.8%程度	9.82%
連結 Tier 1 比率	8.1%程度	8.16%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額(単体)

	(単位:億円)				(参考) (単位:億円)							
	平成25年6月末				平成24年6月末				平成25年3月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	5,991	167	190	23	5,891	106	152	46	5,821	228	240	11
株 式	251	72	77	5	210	▲4	20	24	261	60	66	5
債 券	4,900	57	69	11	4,927	110	112	1	4,695	109	111	1
そ の 他	839	37	43	6	753	▲0	19	19	864	58	62	4

(注) 1. 「評価差額」および「含み損益」は、各決算日時点の取得原価(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券及び子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

(5) 預金、貸出金の残高(単体)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	平成25年6月末	平成24年6月末	平成25年3月末
預 金 (末残)	17,451	17,044	17,363
うち個人預金	14,010	13,769	13,853
貸出金 (末残)	11,469	11,344	11,657

以 上